

## 令和5年度 第1回上越警察署協議会議事概要

開催日時	令和5年6月27日（火）午後2時00分から午後4時00分まで		
開催場所	上越警察署講堂		
出席者	委員 (定数15人)	青山会長 君波副会長 和栗副会長 佐藤(正)委員 沢田委員 仲山委員 河野委員 望月委員 高館委員 伊藤委員 飯田委員 熊木委員 佐藤(洋)委員 小林委員 池田委員	計15人
	警察	久須美署長 穴沢副署長 五十嵐会計官 青木刑事官 伊藤地域官 武内警務課長 稲越留置管理課長 本多生活安全課長 吉原地域第二課長 遠藤刑事二課長 小林交通課長 内山警備課長	計12人

### 管内の治安情勢

署長等から、令和5年5月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

### 前回の答申事項に対する業務推進状況

署長等から、前回答申した重点推進項目の取組状況について、下記のとおり説明があった。

#### 1 特殊詐欺被害防止対策の推進

- (1) 被害発生状況  
前年同期と比較して1件、828万円の増加
- (2) 被害防止に向けた対策
  - ア 行政機関との連携による防犯広報の実施
  - イ 各種会合で防犯機能付き電話機の有効性の広報実施
  - ウ 被害の未然防止に貢献した金融機関、コンビニエンスストアに対して感謝状の贈呈

#### 2 交通死亡事故抑止対策の推進

- (1) 春の全国交通安全運動期間中における対策
  - ア 通学時間帯における街頭指導の実施
  - イ 大型商業施設における交通事故防止広報の実施
  - ウ 地元メディアに出演し、自転車乗車時のヘルメット着用の呼びかけの実施

- (2) 高齢者事故対策  
朝市会場において、高齢者に対して夜光反射材の直接貼付の実施

## 諮問

### 第1 特殊詐欺被害防止広報の推進(継続)

水際対策の強化、幅広い世代に対する被害防止広報を実施する。

### 第2 交通事故抑止対策の推進

高齢者対策を中心に交通事故防止対策を図る。

## 諮問等に対する意見・質疑等(○は署長等の説明)

### 1 特殊詐欺被害防止広報で、行政が管理する防災無線の活用状況について伺う。

○ 防災無線は未整備の地区もあるため、安心メールを活用している。

### 2 飲酒運転防止の観点から、海岸通り等のパトロールを強化願いたい。

○ 本格的な海水浴シーズンを迎え、パトロール強化を図りたい。

### 3 違法薬物による青少年への影響について伺う。

○ 高校等において薬物乱用防止教室を開催し、有害性、依存性を含めた周知を行っている。今後も継続して青少年に対して広報を行いたい。

### 4 可搬式速度取締機の運用状況について伺う。

○ 現在のところ、上越署管内で運用はしていない。

## 答申

質疑の後、上越警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

## 速度等取締り指針の策定(○は署長等の説明)

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

## その他

○ 署長から委嘱状の交付を受けた後、役員の選出を行った。

○ 会議の実施状況



委嘱状交付



会長挨拶



副会長挨拶



署長挨拶



会議状況



会議状況